

★産後ケア事業★(宿泊型・通所型・訪問型)

出産後のお母さんと赤ちゃんのためのサポートです♥

出産後1年までのお母さんと赤ちゃんの生活を応援するための事業で、お母さんや赤ちゃんのケアや 育児サポート(授乳・沐浴・育児相談)を受ける事ができます。

利用できる方

城陽市に住民票のある産後1年までのお母さんで、ご家族などから協力が得られない、育児に不安や 疲れを感じている等の方

※母子および同居家族のいずれかが感染症疾患等にかかっていたり、母子のいずれかが医療行為を必要とする場合は、利用できません。

• ケアの内容・利用期間

- ①お母さんのケア(体調管理・育児相談・休養〈宿泊型、通所型のみ〉など)
- ②赤ちゃんへのケア(発育・発達の確認)
- ③育児サポート(お風呂の入れ方・授乳の仕方などの助言など)



***	宿泊型	通 所 型	訪問型
実施場所	中部産婦人科、曽我産婦人科		
	井出産婦人科、京都田辺中央病院	あみ助産院	ご自宅へ訪問します
	産後ケア施設 baby.mam		
利用料	1泊(24時間以内) 6,000円	1回 4,000円	1回 2,000円
*直接助産	※1 産後ケア施設 baby.mam をご利用の場合、上記利用料に+3,000 円のオプション代	※2 多胎産婦さんがご利用の 場合保育のため上記+2,000 円	
師か医療機	が費用としてかかります。	(子ども2人目以降1人につき)	
関でお支払	 	の費用がかかります。	
市民税非課税世帯・生活保護世帯・中国残留邦人等の支援給付受給世帯のアルください。			でにより (の出り) (のまり)
	※1.※2については、別途費用がかかります。		
利用時間と	利用開始から 24 時間以内を 1 泊と	1回およそ6時間とし	1回2時間半から3時
利用上限	し、 <u>7泊まで</u>	<u>7回まで</u>	間以内とし <u>5回まで</u>
		(9:00~17:00の間)	(平日9:00~17:00の
			間)

• 申請方法

NB NB

「産後ケア事業利用申請書兼情報提供等同意書」に必要事項をご記入いただき、城陽市健康推進課に提出してください。※申請用紙は健康推進課の窓口、または JOY♡KIDS よりダウンロードできます。

▶問い合わせ先

城陽市健康推進課(城陽市保健センター)電話:0774-55-1111

産後ケア事業の利用の流れ 利用者 城陽市に住民票がある ⑦利用助成の 産後1年までのママと赤ちゃん 申請 (上限あり ①利用の相談 ④サービスの提供 申請 ⑤サービスの利用 ③利用決定通知書 ⑥利用料金の支払し の送付 実施施設(医療機関等) 城陽市健康推進課 助産師【訪問型】 ②利用の依頼・調整

お願い

- ・産後ケア事業を変更・中止(キャンセル)する場合は、利用日の2日前(休日にあたる時は、利用日に最も近い開庁日)までに 必ず城陽市健康推進課に連絡してください。
- ・事前連絡なくキャンセルされた場合は利用料を支払っていただくことになりますので、ご注意ください。

◎産後ケア事業利用助成事業について



産後ケア事業の利用料の一部に助成を行っています!!

産後ケア事業で支払った利用者負担金について、市へ申請することで助成額をお支払いします。 助成回数の上限は5回(泊)分で、1回最大2,500円です。

・対象となる方

産後ケアの申請をし、宿泊・通所・訪問の産後ケアを受けた方。

- ※令和7年4月1日以降に利用された産後ケアが対象となります。
- ※市民税非課税世帯・生活保護世帯・中国残留邦人等の支援給付受給世帯の方は対象外

• 必要書類

城陽市産後ケア事業利用助成申請書兼請求書 ※申請用紙は健康推進課にあります。 領収書原本(利用料金の支払いの際に医療機関等から渡されたもの) 振込先(口座番号)がわかるもの

• 申請方法

保健センター窓口まで持参、または郵送にて必要書類を提出してください

• 申請期限

産後ケアを利用した年度の3月31日まで(3月31日が土日・祝の場合は、前開庁日まで)

▶問い合わせ先

城陽市健康推進課(城陽市保健センター)

電話:0774-55-1111